

ロシアの立場の検討

以下の資料を読み、自分がロシア外務省の法律顧問であったならばどのように説明するか、考えてくること。その際、予想される反論およびそれへの再反論も考えてくること。

- 2022 年 2 月 24 日付安保理報告 ([S/2022/154](#))
 - “informing [...] of the measures taken in accordance with Article 51 of [the Charter](#)”の意味
 - 51 条を援用する根拠は？
 - そこに言う **genocide** とは？
 - ◇ [ジェノサイド禁止条約](#) 3 条
 - ◇ [国際刑事裁判所ローマ規程](#) 6 条
 - ◇ ウクライナ対ロシア事件 (ICJ) でのウクライナの主張 ([訴状](#)パラ 8, 28)
 - ◇ ロシアの反論
 - [仮保全措置申請を受けて提出した文書](#)パラ 20
 - [先決的抗弁](#)パラ 105
- 2022 年 2 月 25 日安保理第 8979 回会合 ([S/PV.8979](#))
 - 決議案 ([S/2022/155](#)) の審議
 - ロシアの拒否権により否決 (S/PV.8979, p. 6)
 - ロシア代表の投票説明 (S/PV.8979, pp. 12-14) 法的根拠は？
- 2022 年 3 月 2 日総会第 11 回緊急特別会期第 5 回会合 ([A/ES-11/PV.5](#))
 - 決議 ([A/RES/ES-11/1](#)) の採択 表決 (A/ES-11/PV.5, pp. 14-15)
 - ロシア代表の主張 (A/ES-11/PV.5, pp. 11-12) 法的根拠は？

以上